

⑤ Int.CI².
H 01 G 9/10

⑥日本分類
59 E 3
59 E 333

⑦日本国特許庁
公開実用新案公報

⑧実開昭52-31840

厅内整理番号 6790-57
6790-57

⑨公開 昭 52(1977). 3. 5
審査請求 未請求 (全3頁)

⑩四端子構造樹脂モールド形固体電解コンデンサ

のほぼ中心線に沿つて陰極、陽極リードを導出したことを特徴とする四端子構造樹脂モールド形固体電解コンデンサ。

⑪実 願 昭 50-118318

図面の簡単な説明

⑫出 願 昭 50(1975)8月29日

第1図は、從来の四端子構造樹脂モールド形固体電解コンデンサの斜視図、第2図はその一部断面図、第3図は本考案の打抜リード線、第4図は打抜リード線にコンデンサ素子を接続した図、第5図は本発明コンデンサの平面断面図、第6図はその側面断面図、第7図はその斜視図、第8図はその一部断面図である。

⑬考 案 者 入意功

門真市大字門真1006松下電器
産業株式会社内

1……陰極リード、2……陽極リード、3……
コンデンサ素子、4……陰極金属層、5……陽極
突出導入線、6……半田部、7……接続部、8…
…帯状板、9……凹部、10……辺部、11……
モールド樹脂、12……陽極体、13……半導体
層、14……カーボン層、15……半田付け可能
な金属層。

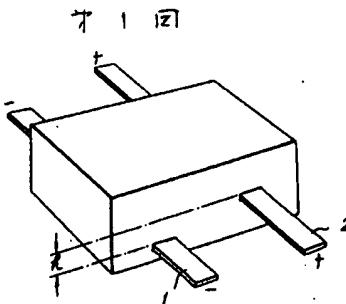
⑭出 願 人 松下電器産業株式会社

門真市大字門真1006

⑮代 理 人 弁理士 星野恒司

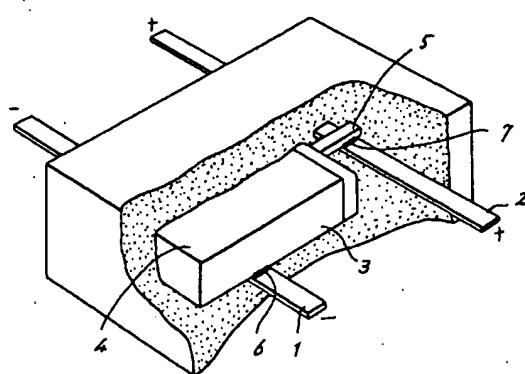
⑯実用新案登録請求の範囲

半田付け可能で且つ弁作用金属と溶接可能な金屬からなる陽極リードと陰極リードを平行に配置し、該陰極リードのほぼ中央に凹部を設け、コンデンサ素子を該凹部に設置し、コンデンサ素子の陰極金属層と該陰極リードを半田付けするとともに、該コンデンサ素子の陽極突出導入線を該陽極リードと直角に接続することにより、コンデンサ

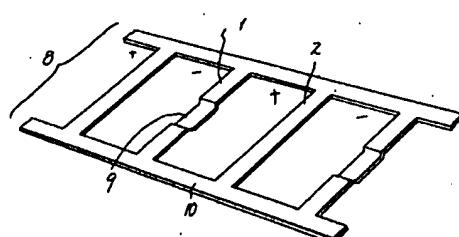


実開昭52-31840(2)

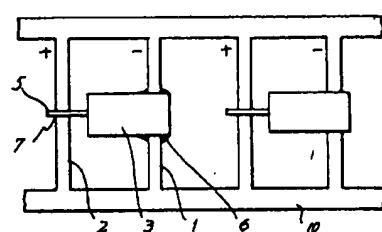
第2図



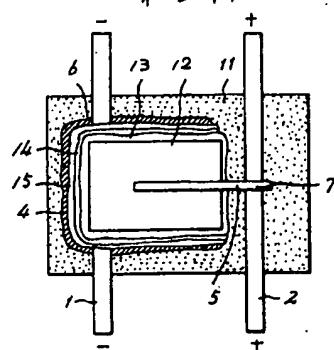
第3図



第4図

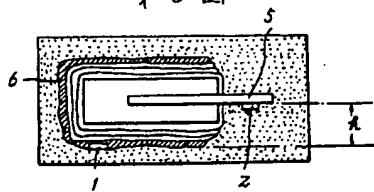


第5図

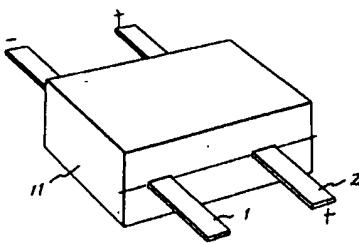


実開 昭52-31840(3)

第6図



第7図



第8図

